

◀寄付金贈呈式 ▲寺子屋教室の子どもたち

『カンボジアの寺子屋・児童保護施設・小学校』を訪問

★★海外支援事業（教育支援の取り組み）の視察★★

鹿児島県労働者福祉協議会は2012年度の総会で5年間をめどに、「カンボジアの子どもたちへの教育支援活動」に取り組む事を確認しました。カンボジアは教育環境の整備が遅れしており、貧しくて学校に行けない子供たちが多くいることから、現地の市民団体が働きかけて子屋教室などの運営に対し支援を行ひ、子供たちの学力・知識の向上に寄与することを目的に社会貢献活動を実施しています。2015年度は、各団体から寄せられた募金額（1月末現在 31万3544円）に一
定額を加えて10万円を「寺尾井首

しました。使途は、エフアジャパンから年間を通じて、学用品や教材、生活用品を必要な都度、提供することとしています。今年度は事業開始から4年目であり、最終年度に向けた検証準備年として、1月27日（水）～31日（日）の3泊5日の行程で立石理事長を団長に各団体からの派遣者を含め計11人で視察してきました。

には倒壊しそうな状態で、雨天時にはノートや教材が濡れてしまう環境でした。60人程の子供たちが授業を受けており、昭和初期の様相ではだらしなくそのまま野外授業を受けていた。そこで、小さな机（テーブル？）1台を2人で使用していました。初めて子供たちから歓迎のあいさつを受けた後、立石団長よりあいさつをして寄付金（目録）の贈呈式、文房具や教材を配布し、日本から持参した「縄跳び」「けん玉」「紙風船」「シャボン玉セット」などで子供たちと交流を深めました。

ル・ポートは国内から知識人（医者・教師・技術者・学生ら）を根絶することを目指し、200万人余りを拷問・虐殺したとの事です。館内には、当時の拷問部屋をそのまま残してあり、拷問器具に血痕も残った状態でした。カンボジアは1993年に国連監視下の下、立憲民主制の国として新たなるスタート切り現在に至っています。

より車で1時間ほどの所にある寺子屋でした。寺子屋は集落の中に位置し、建屋 자체は老朽化が進み強風時には倒壊しそうな状態で、雨天時には

第21次海外支援事業 カンボジア視察団

視 察 者(団員)		選 出 団 体
団 長	立石 博文	鹿児島県労福協(理事長)
事務局長	畠中 和広	鹿児島県労福協(事務理事)
副事務局長	下町 和三	鹿児島県労福協(常務理事)
団 員	濱田 純一	自治労 鹿児島県本部
//	川口 孝久	自治労 鹿児島県本部
//	白澤 葵	南薩地域労福協(自治労)
//	新地 真也	北薩地域労福協(JP労組)
//	宇都 遼	北薩地域労福協(JP労組)
//	立石 明子	大隅地域労福協(森林労連)
//	浅井 直人	九州労働金庫 加世田支店
//	秋枝 将平	全労済 鹿児島県本部

▼最後になりますがカンボジア支援金や派遣にご協力頂いた団体各位に感謝申し上げます。なお募金活動は継続実施していくので改めてご協力をお願いを致します。

世界遺産のアンコールワット（都にあるお寺）も見学し見聞を広め歴史的な背景の下に現在の生活があり、多くの国民が貧困に苦しみ政治的課題も多くあることを学びました。

▼シェムリアップでは、公立のプリア・エンコセイ小学校を訪問しました。正門前に120人程の児童が並んでいました。校門の中を歓迎されながら入門しました。教室に案内されながら児童に歓迎の伝統舞踊を披露して頂き、その後、校長先生と一緒に懇談の中で、お金がなく教室の天井に穴が開いたままの状態であり、財政支援をお願いされまし

2月3日は「節分」だった。そして4日は立春であり一年の始まりとなる。▼節分に起きた豆まきは豆をまくが、豆は「魔滅（まめ）」に通じ、無病息災を祈る意味がある。昔、京都の鞍馬に鬼が出たとき、毘沙門天のお告げによつて大豆を鬼の目に投げつけたところ、鬼を退治できたという話が残つており、「魔の目（魔目＝まめ）」に豆を投げつけて「魔を滅する（魔滅＝まめ）」に通じるということらしい。▼豆まきは一般的に、一家の主人あるいは「年男」が豆をまくものとされてゐる。家族は自分の数え年の数だけ豆を食べると病気にならぬ健康でいられると言われてゐる。なら、生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いからである。そして最後に豆でなくてはならない。なぜなら、豆を人間が食べてしまふとにより、鬼を退治した、ということになる。▼最近は、恵方巻きをその年の恵方（方角）に向いて丸かぶりする風習も広まってきた。今年の恵方巻きの方角は「南南東」であった。▼健やかでいい年でありますように。

「いぶたま号」へ歓迎の旗振りで地域活性化を支援! 学習会やボウリング大会で親睦を深める!

指宿地域青年女性推進委員会



▲「いぶたま号」への旗振り

◀女性の部1位の濱上さん

12月12日、指宿地域では連合南薩地協や南薩地域労福協と合同で、5会員50人参加の下、青年女性推進委員会のイベントを開催しました!

当日は、自治体の協力を得て「いぶたま号」に向かって、上りと下り、それぞれに旗振

りを行いました。行き交う電車の中からは愛想良く手を振り返して頂き、初参加の方々も楽しそうに旗を振っていました。

ボウリング大会は、10チーム編成し、2ゲームのトーナルで個人戦や混合チーム戦を行いました。個人戦の結果は、男性が合計405点で指宿市職労の内山さんが、女性が合計323点で同市職労の濱上さんが優勝されました。特に、内山さんは2ゲームでストライク12個と、2位との差を50点以上開きダントツの1位となりました。

学習会では、ろうきん職員が「ライフプランについて」

をテーマに、①人生のライフイベント、②必要な費用、③貯蓄の考え方などを話し、理解を深めました。

交流会では、同地域に居ながら日頃あまり話す機会のない他の会員との交流・親睦ができ、とても盛り上がりまし

「ライフプランセミナー・クリスマス交流会」を開催しました!

川内支店



家族サービスもできました(^^)



「アグリランドえい」で昼食交流会

「戦後70年、平和の尊さの体感と南薩摩の自然と触れ合うバスツアー」を開催しました!

鹿児島南支店

12月5日、店推進委員会と青年女性推進委員会の合同イベントとして「戦後70年、平和

の尊さの体感と南薩摩の自然と触れ合うバスツアー」を開催し、14会員58人が参加しま

りました。その後は「ビンゴゲームや会員が問題を考えたペント」「ライフプランセミナー・クリスマス交流会」を開催しました。8会員46人の参加があり会員同志や労金職員との交流も図られました。

「ライフプランセミナーでは、日頃マネートラブルについて学習する機会がないとの

その後の交流会では、ビンゴゲームや会員が問題を考えたペント「戦後○×クイズ」で大いに盛り上がり、職場を越えて交流を深めることができました。「とても楽しかった」「来年も参加したい」との声も多く、労金を知つてもらう、身近に感じてもらう取り組みとして大きな成果となりました。



▲ライフプランセミナー



◀クリスマス交流会

ことで、アンケートでは73%の方が「とても参考になった」と答え、お金に関する知識の向上として有意義な時間となりました。

「知覧特攻平和会館」では、語り部による戦争体験談を聴き、涙を拭うシーンも見受けられました。その後は「アグリランドえい」に移動し、焼肉レストランにおいて昼食交流会を行いました。交流会の大抽選会では、番号が読み上げられたびに、喜びの声が上がるなど、大盛り上がりとなりました。

最後に、参加者から「楽しかった、ありがとう」「また相談するからね」などの声も聞かれ、ろうきんに対する意識の変化もみられたイベントとな

『言いたい劇場』

小菅りや子



イベントの前半では、「What's Rokin? ろうきんを知っていますか?」「多重債務防止のD.V.Dを視聴し、多重債務の問題について学習を深めました。また、マイナンバー法施行に伴い、ろうきんにおけるマイナンバーの取り扱いについて説明を行いました。

その後の懇親会・お楽しみ会で、7会員50人の方に参加をいただきました。

イベントの後半では、「H-IIA 30号機」カウントダウンサポートに登録!



次回も参加したい」といった声も聞かれ、会員とろうきんの距離がよくなり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まれました。

これからも「地域に愛されるろうきん」をめざし、積極的に社会貢献活動に参加していきます。

オリジナル・プレートを作成! 推進活動をさらにバックアップ!!

鹿児島支店

鹿児島支店は、店推進委員会の方針に基づく「預金」「融資」の目標達成に向け、独自の取り組みとして、手づくり感溢れる教宣用ネームプレートを作製し、推進活動を職員一丸となってバックアップする取り組みを開始しました。

1階の預金コーナーや2階のローンセンターなど窓口担当職員を中心にプレートを着け、好評発売中の「教育ローン(カード型)」をはじめ、お得な情報を発信し、働く皆さんのお役に立てるよう取り組んでいます。ご来店の際、気になる商品などございましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。



◆オリジナル・プレートは3種類

1月29日、出水支店推進委員会・青年女性推進委員会の夕方の開催ではありましたが、7会員50人の方に参加をいただきました。

イベントの後半では、「H-IIA 30号機」カウントダウンサポートに登録!

抽選会後も、ろうきんの新入職員や、会員の若手組合員がダンスを披露するなど、終始にぎやかな雰囲気でイベントが進んでいました。

次回も参加したい」といった声も聞かれ、会員とろうきんの距離がよくなり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まり一層縮まれました。

鹿児島支店は、「ロケットのまち」南種子町の呼びかけに応じて、2月12日(金)打ち上げ予定の「H-IIA ロケット30号機」のカウントダウンサポートに登録しました。

独自に作製した横断幕を持ちアピールした写真は、打ち上げ予定18日前の1月25日、南種子町のHP「30号機打ち上げカウントダウン」のコナーに、島内の保育園や学校、地元企業で働く住民と共に毎日変わる日めくり方式で掲載されました。

これからも「地域に愛されるろうきん」をめざし、積極的に社会貢献活動に参加していきます。



2016年1月25日のHPに掲載されました!



～保障の対象～

**火災共済・自然災害共済(住まいの共済)・
慶弔共済(火災型)にご加入の方**

【住宅・家財の損害】

大雪により住宅・家財に10万円を超える損害があつた方。

【水道管等(※)の凍結・破裂】

- ・水道管等の凍結・破裂による損害が生じた方。
- ・水道管等の凍結・破裂により、住宅・家財に水漏れ被害があつた方。

※湯沸かし器・太陽熱温水器の水管・縦樋・配水管・水洗便器の凍結による被害も含みます。

**ご契約や被害の内容によって取り扱いが異なります。
被災受付の際あらためて被災内容の確認と保障内容を
説明させていただきます。**

2016年1月24日～25日の大雪により被害を受けられた皆さま、お見舞い申しあげます。鹿児島県内での被災受付は219件（2月1日現在）となり、大変多い被災受付件数となっています。現在、一日も早い生活復旧に向けて、現場調査と共に被災金の支払いにつとめています。被災連絡がお済みでない方は、左記までご連絡ください。

2016年1月24日～25日 大雪による被災対応について

～被災受付・連絡先～

全労済住宅損害受付センター

0120-131-459(受付：24時間365日)

おクルマの被害に関する受付・お問い合わせ

0120-0889-24(受付：24時間365日)

※ホームページによる受付も行っています。

全労済ホームページ <http://www.zenrosai.coop>



全労済の
住まいの共済
新大同共済・全労済損害共済



今年で4回目となる「ちびっこフットサルフェスティバル2016」を2016年1月11日（月・祝日）に開催しました。当日はぐりんぱうの始蹴式から始まり、参加チーム全38チームで、指導者や保護者含め多くの人が大会に参加しました。今年はちびっこチーム対全労済チームでエキシビジョンマッチも行われ、子どもたちの大人顔負けのプレーが続出し、ちびっこチームが勝利しました。今後も全労済では、地域に根ざした活動を開催し、地域における全労済・ぐりんぱうの認知度向上と子どもの健全育成に貢献していきます。

全労済フレゼンツ 「第4回ちびっこフットサル フェスティバル2016」開催報告

来店で
もらえる

ご来店いただいた方にプレゼント！



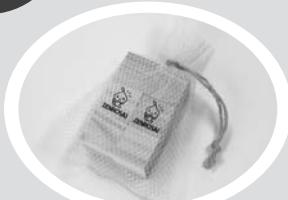
高級ティッシュ



ピット君オリジナル軍手



リフレクターチャーム

加入して
もらえるさらに！ご来店のうえ
ご加入いただいた方にプレゼント!!

アロマブロック



めがね拭き

ぐりんぼう鹿児島
〒892-0835 鹿児島県鹿児島市城南町7-28
TEL 0120-070-477
【営業時間】平日 / 9:00～18:00
土曜 / 10:00～16:00(日曜・祝日は休業)

 ●日本ガス
●エルグ
●ガスト
●PCデポ
駐車場をご用意しております

ぐりんぼう鹿屋
〒893-0015 鹿児島県鹿屋市新川町5768-2
TEL 0120-070-477
【営業時間】平日 / 9:00～17:00(日曜・祝日は休業)

 ●メルヘン
スイミング
●市場
●青果
●救急診療所
駐車場をご用意しております

ぐりんぼう奄美
〒894-0027 奄美市名瀬末広町9-24 松元ビル1F
TEL 0997-53-6031
【営業時間】平日 / 9:00～17:00(日曜・祝日は休業)

 ●名瀬聖心教会
●九州
●ろくく
●銀座通り
●商店街
●全労済
●ぐりんぼう奄美
駐車場をご用意しております

▼鹿児島県協議会
小野会長鹿児島県共済代理店会
岩崎会長

全労済組合員の皆さまは
最寄りの指定整備工場をご利用ください。

2015年12月10日（木）に『指定整備工場鹿児島県協議会・共済代理店会合同研修会』を開催しました。研修会では、これまでの実績状況とキャンペーン内容について確認し、入庫目標・自賠責共済獲得の目標達成に向けてさらに士気が高まりました。

また、組合員アピール運動の展開や協力団体・指定整備工場・全労済との入庫促進協定（三者協定）の締結についても徹底しました。

指定整備工場鹿児島県協議会・ 共済代理店会 合同研修会の開催

2016年2月1日～2月29日

春のハッピーライフキャンペーン実施中！

全労済ぐりんぼうでは、2016年2月1日から2月29日まで「春のハッピーライフキャンペーン」と題し、店舗キャンペーンを実施しています。

「今の保障で問題ないのか」「保障を見直す方法がわからない」など、保障に関する素朴な疑問をぐりんぼう店舗で解決しませんか？

また、春から新生活を迎える方や春に向けて車の買い替えなどを検討している方、保障の見直しや加入のチャンスですよ！

「気軽に・何度も・何度も相談できる『親切で頼れる店舗』」を合言葉に、ぐりんぼう鹿児島・鹿屋・奄美のスタッフ一同、心よりご来店をお待ちしておりますので、お気軽に近くの店舗へご来店ください。

A まずそれぞれの仕事にかかる時間で記録します。この仕事はこれくらいの時間がかかる

上がりはこの日かな」といつた見通しができないのです。

仕事にかかる時間の記録を立てることがあります。発達障

んで仕上げられずに困っている人には、どんなアドバイスをしたらよいのでしょうか?

A まずそれぞれの仕事にかかる時間で記録します。この仕事はこれくらいの時間がかかる

上がりはこの日かな」といつた見通しができないのです。

「大丈夫?」と声を掛けただけでは、本人にはわからないことがあります。「大丈夫です」というお決まりの返事しか返ってこないこともあります。具体的かつ丁寧に確認することが、効率よく仕事をするための近道です。

やる気や集中力が途切れやすい人には、進行状況を半日ごとに報告させる、できた部分を評価する、ゲーム感覚で達成度がつかめる表やグラフを張り出すといふことも効果があります。

発達障害がある人のためのソーシャル・スキル (6) 仕事の見通しを立てる

臨床心理士 山藤奈穂子



Q 仕事をため込んで仕上げられずに困っている人には、どんなアドバイスをしたらよいのでしょうか?

A うまく質問ができるないとか、助けを求められないということもあります。中には「自分が困っていること自体がわからない人もいます。仕事をため込みやすい人については、定期的に仕事をチェックしてあげることが必要です。

Q 仕事を仕上げられない理由はほかにも?

A うまい主が「人命優先なのに救助してもらわるのは心苦しい」と自宅に置き去りにしたり、「ほえ声が迷惑をかけるので申し訳ない」といった理由で指定避難所と一緒に避難できない事態が過去の災害で発生しました。

その後環境省ガイドラインには「飼い主の役割」として「同行避難」が盛り込まれるようになりました。ガイド

声からうの者 199

「かごしま労働者福祉だより」を毎号楽しみに読んでいます。カードローンも利用させてもらい助かっています。クイズの答えをクリスマスイブに投函しました。どうか当たりますように♡

(南九州市・女性)

アクトライブ・ラーニングによつて、鹿児島の子ども達の思考力や表現力が向上し、やがて国際社会で活躍してほしいです! (いちき串木野市・女性)

ワークルール検定」というものがあることを初めて知りました。

(鹿児島市・女性)

長男が県外の専門学校に2年間通つた際、生活費は奨学金のお世話になりました。能力があるのに進学できない子がいるというのも、人材が育たないという、社会にとつての大きな損失だと思います。

(鹿児島市・女性)



同行避難

災害時に犬や猫などのペットが飼い主と一緒に避難することです。飼い主が「人命優先なのに救助してもらわるのは心苦しい」と自宅に置き去りにしたり、「ほえ声が迷惑をかけるので申し訳ない」といった理由で指定避難所と一緒に避難できない事態が過去の災害で発生しました。

その後環境省ガイドラインには「飼い主の役割」として「同行避難」が盛り込まれるようになりました。ガイド



ラインでは「動物愛護の観点のみならず、放浪動物による人への危害防止や生活環境保全の観点からも必要な措置」というたわらっています。

「第11回歴史探訪講座」
鹿児島地域労福協



入来麓武家屋敷群 増田邸



隼人教育会館 生け花教室の様子

れる環境の中、整然とたたずまいを残している武家屋敷群であり、歴史とロマンを感じることができました。

始良伊佐地域労福協
「女性の健康と食事」と「生け花教室」&

鹿児島地域労福協は11月28日(土)、第11回歴史探訪講座を26人の参加の下、開催しました。

今回のコースは、入来麓武家屋敷群(増田邸)やベッコウトンボが生息する貴重な自然が残る蘭牟田池周辺を、深川秀夫さん(高教組OB)の案内で実施・見学しました。

入来町の入来麓武家屋敷群は、鹿児島三大武家屋敷群(知観・出水)の一つです。

歴史的景観が自然と調和しており、玉石垣などの縁あふれています。

奄美島地域労福協は11月28日(土)、第11回歴史探訪講座を26人の参加の下、開催しました。

今回のコースは、入来麓武家屋敷群(増田邸)やベッコウトンボが生息する貴重な自然が残る蘭牟田池周辺を、深川秀夫さん(高教組OB)の案内で実施・見学しました。

入来町の入来麓武家屋敷群は、鹿児島三大武家屋敷群(知観・出水)の一つです。

歴史的景観が自然と調和しており、玉石垣などの縁あふれています。

伝統工芸『大島紬』の歴史を学ぶ
奄美地域労福協

奄美地域労福協は12月13日(日)、伝統工芸である大島紬についての知識を深めるための「ボランティアガイド養成講座」を開催し、19人が参加しました。

はじめに、奄美市浦上にある工業技術指導センター企画支援部奄美駐在(旧紬センター)で、大島紬の歴史と複雑な製造工程や様々な「柄」の特徴について学び、次に龍郷町戸口にて大島紬の「泥染め体験中」

ださいました。

一行は、途中に訪ねた奄美大島酒造で黒糖焼酎の製造工程見学と試飲なども行い、染め上がった作品を手に終始笑顔の講座となりました。

また、この日のメーンである生け花教室では、専心池坊の亀澤恵華さんを講師に招き、実演を交えながら分かりやすく教えていただきました。参加者は日常の忙しさから解放され、リラックスした雰囲気の中、各自の作品づくりを楽しみ、あつという間に時間も過ぎていきました。そして全員が自分の作品を手にしてうれしそうでした。

奄美地域労福協は12月13日(日)、伝統工芸である大島紬についての知識を深めるための「ボランティアガイド養成講座」を開催し、19人が参加しました。

はじめに、奄美市浦上にある工業技術指導センター企画支援部奄美駐在(旧紬センター)で、大島紬の歴史と複雑な製造工程や様々な「柄」の特徴について学び、次に龍郷町戸口にて大島紬の「泥染め体験中」

「第1回チャリティーゴルフ大会」
北薩地域労福協



龍郷町戸口 金井工芸にて大島紬の「泥染め体験中」

奄美地域労福協は12月13日(日)、伝統工芸である大島紬についての知識を深めるための「ボランティアガイド養成講座」を開催し、19人が参加しました。

はじめに、奄美市浦上にある工業技術指導センター企画支援部奄美駐在(旧紬センター)で、大島紬の歴史と複雑な製造工程や様々な「柄」の特徴について学び、次に龍郷町戸口にて大島紬の「泥染め体験中」

奄美地域労福協は12月13日(日)、伝統工芸である大島紬についての知識を深めるための「ボランティアガイド養成講座」を開催しました。

初めての開催で、参加者の呼びかけに苦労しましたが、多方面より6組23人の参加がありました。心配していた天気も、晴れ渡りました。

賞品は、地域労福協管内の石裕治・成川幸太郎の各氏、ベストグロスは、尾上謙一郎さん(自治労阿久根市職労)でした。

募金もを行い、多くの善意を預かりました(14,620円)。



スタート前に全員集合(インターナショナルゴルフリゾート京セラ)

